

令和3年7月3日(土)

校内通級教室説明会 9:45~10:15

調布市立中学校校内通級教室 Bブロック

【拠点校】 第八中学校

【巡回校】 調布中学校・神代中学校・第四中学校

校長あいさつ
校内通級教室について
中学校生活について



校長あいさつ

入級の締め切りは11月末とまだ先ですが、早い時期に説明をさせていただくことで、お子様との話し合う機会(時間)を多くもたれ、決定していただければと思います。

中学校生活

- ・中学3年間はあつという間
- ・2年後には進路選択
- ・本人の良さを認識させる
そして 伸ばす
- ・向いている仕事を考え始める時期

指導の基本方針

- ・できた喜びを味わわせる
- ・良さをのばす
- ・ホッとできる場所
心開ける場所でありたい
- ・辛さを共感し、どんな自分も
受容する気持ちを育む
- ・担任は1年間担当
(変更することもある)
- ・個別指導は目的に応じて
2~3名の場合あり
- 就労見据えた進路指導
合理的配慮の相談

通級教室に関する不安

(学習が抜けてしまう、なぜ自分だけ...)を取り除くためには、何のために通級するのか、通級の目的を本人が考えられるようにすることが大切

進路研修会 10:30~11:45

- * 校内通級教室より
学校の種類、最近の動向など
- * 大原学園高等学校 “キミだけの未来を探そう”
(都営三田線・新宿線『神保町駅』徒歩5分)
- * さくら国際高等学校 東京校 “生徒が主役”
(JR・都営大江戸線『代々木駅』徒歩3分)



興味・関心
進路に
合わせた学び

進路指導の方針

『生きる力』の視点にたった生活を含めた長期的展望を持つ

- ・生徒が過ごしやすい環境を考慮する
- ・本人が納得のいく進路を選択する
- ・生徒を挫折させないような選択
(保護者の考えている進路の考慮)

自信をつける
才能をみがく
それが
夢の実現に

自分の色を見
つける3年間
1095日の旅

さくら国際高等学校 東京



校内通級教室より

大原専門学校
と連携
教育をサポート



大原学園高等学校

夢と希望でふくらむ蓄
どんな未来が咲くのだろうね